



研究所だより

利根川 徳

いよいよ今国会における「労働者協同組合法」の成立が現実味を帯びてきました。最後の最後まで予断を許さないのが政治の世界だとは思いますが、私たちの周辺も俄かに慌ただしくなってきました。日本労協新聞号外(2019/4/8)によれば、与党ワーキングチームがまとめた法案骨子が超党派の「協同組合振興研究議員連盟」役員会で確認されたということで、順調に行けば今国会での法案提出も視野に入ってきたのではないのでしょうか。

協同総研は、今年度の協同総研総会議案づくりを見据えて、4月15、16日の2日間熱海で合宿をおこないました。天候にも恵まれ、目の前に大海原が広がる気持ちのいい環境での合宿となりましたが、協同総研事務局メンバーに加えて、日本労協連の理事長、専務にもご参加いただき、法制定を前提に、これからの協同総研の活動方針および計画について議論を交わしてきました。

私たちにとっては待ちに待った法制化ですが、より大切なことは、この法律を活かして社会に何をもたらすことができるのかということであり、そのことを明らかにするために協同総研は何をすべきかということです。労協新聞号外で、与党ワーキングチームの座長を務められた

田村憲久衆議院議員も、「この法律が社会に広がっていくことによって、社会がどう変わっていくか。とても楽しみです」と話されています。法制定によって、まず第一に誰もが法人格を持ったワーカーズコープを設立することができることになるわけですが、同時にこの社会に対してどのような波及効果をもたらすのか、その可能性を世に問う時がいつに来ようとしてるわけです。

今年度は、協同労働、ワーカーズコープに関心を寄せる様々な分野の研究者、市民の皆さんと共に研究を深めていく年になるだろうと思っています。協同総研としても発信力を強めて、ネットワークを強化して、研究活動においても新しい時代を切り拓いていく仲間を増やしていきたいと思っていますのでよろしく願いいたします。



協同総研事務局合宿参加メンバー

研究所活動日誌 (2019.3.16~4.15)

3月

- 16日(土) 2018年度第4回協同総研理事会
- 18日(月) 第4回川崎平右衛門研究会顕彰会実行委員会
- 19日(火) 全国協同集会 in kanagawa事務局会議、暮らしのアンケート委員会
- 20日(水) 本部全組合員会議、埼玉大学寄附講座打合せ
- 23日(土) 協同総研関西会員集会(京都・関西事業本部)
- 24日(日) JYCフォーラム理事会
- 25日(月) ワークスコープ立ち上げハンドブック会議
- 26日(火) MUTUALITE FRANCAISE(フランスの共済団体) 総研訪問、立教大学藤井 敦史さんと懇談
- 27日(水) 全国協同集会 in kanagawa実行委員会
- 28日(木) センター事業団本部長・事務局長会議、田中 夏子さんとイタリア視察報告打ち合わせ
- 29日(金) 労協連理事会

4月

- 1日(月) 第3回川崎平右衛門顕彰会・研究会事務局会議
- 2日(火) 労協連合同5役会議、千葉大学ワークスコープ論寄附講座打合せ
- 3日(水) センター事業団新人事務局員候補「日本と世界と協同組合の歴史」出講(相良)
- 4日(木) 協同総研事務局会議
- 6-7日(土-日) 酒の座 in 名古屋
- 8日(月) The Flag 佐藤 竜馬さんと懇談
- 9日(火) 社会的連帯経済組織に関わる意見交換会、第11回本部シンポジオン
- 11日(木) 協同組合研究組織等の交流会 実行委員会
- 12日(金) 日本社会連帯機構理事会、ワークスコープ立ち上げハンドブック会議準備会
- 13日(土) 日本協同組合学会常任理事会、第3回よい働き方研究会、東京中央事業本部「ワークスコープ論寄附講座について」相良報告
- 15-16日(月-火) 協同総研事務局合宿(熱海)

2018年度 協同総研理事会予定

第5回理事会 5/18(土)、第7回総会 6/29(土)

今後の活動予定 (2019.4.16~6.30)

4月

- 17日(水) 全国協同集会 in kanagawa実行委員会
- 18-19日(木-金) センター事業団全国事業所長会議
- 22日(月) トロント大学神崎 邦友さんと懇談
- 24日(水) 沖縄キリスト教学院大学ワーカーズコープ論出講(相良)
- 25-26日(木-金) センター事業団 本部長・事務局長会議
- 27-28日(土-日) 第19回全国菜の花サミット in 那須野が原

5月

- 7日(火) センター事業団東京中央よい仕事ステーション会議
- 8日(水) 労協連合同5役会議
- 14日(火) 第1回協同組合関係等研究組織交流会(城南信金)
- 15日(水) 協同総研期末監査
- 18日(土) 第5回協同総研理事会、研究会「労働者協同組合法」(仮称)の仕組みについて
報告者 山本 幸司さん(日本労協連副理事長)「『労働者協同組合法』の運動・経過について」
島村 博さん(協同総合研究所理事長)「法案骨子の内容について」
- 20日(月) 全国協同集会 in kanagawa実行委員会
- 24日(金) 立教大学NPO論出講(相良)
- 25日(土) 日本協同組合学会春季大会(駒澤大学)
- 28日(火) 第3回協同労働研究会
- 30日(木) センター事業団本部長・事務局長会議
- 31日(金) 労協連理事会

6月

- 4日(火) 労協連合同5役会議
- 12日(水) 千葉大学ワーカーズコープ寄附講座講義(伊丹謙太郎さん)
(12日~7月31日各水曜日に開催)センター事業団、ワーカーズコープちば、協同総研で開催
- 18日(火) 社会教養特別講座(内山 哲朗さん)(6月18日~7月9日までの計4回)出講(相良)
- 20日(木) 労協連理事会
- 21-22日(金-土) 労協連総会
- 22-23日(土-日) センター事業団総代会
- 29日(土) 協同総合研究所総会、総会記念フォーラム「イタリア研究調査報告他」、懇親会
- 30日(日) 日本協同組合学会新理論研究会(名古屋)

労働者協同組合法案(仮称)の 仕組みについて



【開催趣旨】

先般、労働者協同組合法の成立を最優先課題としてきた超党派の協同組合振興研究議員連盟(会長 河村 建夫・衆議院・自民、元内閣官房長官)の役員会が開催され、表記の法案についての周到な論議を経て今国会中に同法案の採択を目指すことが合意されました。

理事会後研究会の折には、議員提案になる法案の数とその内容(特措法案、改正法案)に照らし、上記の法案は衆議院厚生労働委員会に審査付託が為されていることでしょう。

ついでに、今般の上程にいたるまでの経過について山本幸司 日本労協連副理事長より報告いただくとともに、骨子水準で法案の構造について島村博 協同総研理事長/主任研究員よりご説明いたします。

今日を迎えるに至ったのは、労働者協同組合の事業に従事してきた組合員の皆様や協同総合研究所の会員の皆様はもとより労働者協同組合法(仮称)に関心をお寄せいただき、その成立に向け自治体の意見書採択に奔走され、その地位において同法について社会の関心を広く喚起することにそれぞれご尽力された方々があつてのことであり、末筆ながら、これら関係者の皆様に対し衷心より感謝の意を表する次第です。

平成31年4月5日発信

【開催概要】

日 時 2019年5月18日(土) 13:30~16:30

場 所 日本労協連8階A会議室
(東京都豊島区東池袋1-44-3 池袋ISPタマビル) 地図:裏面掲載

資料代 1,000円(会員、学生、障がい者 500円)

【お問合せ】

一般社団法人 協同総合研究所

〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-44-3 池袋ISPタマビル7F

TEL 03-6907-8033 FAX 03-6907-8034

E-mail: kyodoken@jicr.org URL: <http://jicr.org/>



【会場案内】

日本労働者協同組合連合会 8階A会議室



日本労働者協同組合連合会
〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-44-3 池袋ISPタマビル

【お申込み・お問合せ先】

一般社団法人 協同総合研究所

TEL 03-6907-8033 E-mail: kyodoken@jicr.org

⇒⇒⇒
お申込用
QRコード
こちらのコードからも
お申込みいただけます。



※お名前、ご住所、ご連絡先などの個人情報の記入欄を設けてありますが、それらの個人情報は今後のお知らせ以外の目的に使用することはありません。またご本人の同意なく第三者に提供することもございません。

下記の表に必要な事項をご記入の上、協同総合研究所にお送りください。

参加申込書 FAX:03-6907-8034 協同総合研究所 宛

ふりがな お名前		ご所属	
ご住所	〒 -		
TEL	-	懇親会	参加・不参加・未定

協同の発見誌活用プロジェクト

「協同」

の

実践・研究の宝庫

今、知りたい情報と問いたいテーマがここに!!

一般社団法人 協同総合研究所

特別価格
1冊 1,000円
販売中!!

会員募集中!!

■年会費：個人会員／購読会員 12,000円

学生・障がい者 6,000円

団体会員 30,000円

■会員サービス：会員の方は、総会への参加(年1回)及び下記のサービスが受けられます

- ・所報『協同の発見』誌(毎月1回)の会員価格適用での頒布
- ・各種研究会への参加費の会員価格適用
- ・書籍購入の際の会員価格適用